



国リハ 就労移行支援 利用者募集



“働きたい”をバックアップ

サービス	定員	期間
就労移行支援	100名	24か月以内

就労移行支援：

障害のある方で、就労が見込まれる方に、技能習得の訓練、職業体験の訓練、事業所での職場実習や就労マッチングを行うなど就職へ向けた支援をしています。



みなさまの「働きたい」に寄り添います。さあ、はじめよう！

まずは、ご相談ください！



■ 課題に合わせた訓練メニュー

対象者が、①身体障害のある方、高次脳機能障害のある方 ②発達障害のある方という2つのコースを用意しています。

両コースともに、パソコン訓練以外にも、多様な訓練メニューを用意しています。

■ 多様な専門職による訓練、きめ細かな支援や就職活動

職業指導員、作業療法士、社会福祉士、精神保健福祉士、運動療法士など、多様な専門職が連携して支援します。一人一人に担当ケースワーカー、就労支援員、職業指導員が配置されます。

もちろん、職場実習やハローワーク等の就労関係機関にも同行するなどバックアップします。

■ 高い就職定着率

2年後の就職定着率90%以上！！（過去5年間実績）

就職後も安心のアフターフォロー！！希望者には、さらに最大3年間の就労定着支援も行います。

■ 緑豊かな、ゆったりとした環境

広大な敷地と豊かな自然、広い訓練室で訓練ができます。春は桜が咲き誇り、とてもキレイです。

■ 最寄駅は、西武新宿線「航空公園駅」又は「新所沢駅」から約1km（徒歩 15分程）

1日数本と、本数は多くありませんが『ところバス』（市バス）が運行されています。

航空公園駅乗車 → リハビリテーションセンター下車徒歩0分

ところバス 北路線

検索



【 対 象 者 】

- 主に身体障害、高次脳機能障害、発達障害があり就労を希望する方で、市区町村から「障害福祉サービス」受給者証の交付を受けた方。

※発達障害のある方は、通所で利用できる方が対象

【 利用までの流れ 】

- ① 電話、メール、FAXでのご相談
- ② 面接・見学
- ③ 市区町村に「受給者証」申請
- ④ 利用契約後に、利用開始

【 Q & A 】

利用料は？	原則はサービスに要する費用の一割負担ですが、前年度の収入が少ない方などは、無料となる場合があります。詳細は、最寄りの市区町村にお問い合わせください。
すぐに就職したいのですが？	ハローワークとよくご相談ください。ただし、一定期間の職業訓練を受けることで、よりよい就職につながることもあります。なお、当センターの就労移行支援では、就職するまでの訓練期間は人によって異なりますが、利用期間の平均は15か月間となっています。
サービスを利用する上での心構えは？	「就職したい！」という気持ちが何より大切です。
国立職業リハビリテーションセンター（職リハ）とは違うのですか？	職リハは、短期間で必要とされる職業スキルを身につける職業訓練校で、同一敷地内にありますが、別の施設です。職リハは、「職業評価」の結果により、入所の可否が決定します。国リハの就労移行支援は、一人一人に合った、きめ細かな職業適性を見極めや訓練を通して、そのポテンシャルを最大限に引き出すよう取り組んでいます。

【お問い合わせ】 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局 総合相談課

■ 電話：04-2995-3100（代表）（内線2211～2215）

■ FAX：04-2992-4525（直通）

■ メール：rehab-soudan@mlw.go.jp

■ ホームページ：<http://www.rehab.go.jp/>

※ 経験豊富なスタッフが対応します。

お気軽に、お問い合わせください。

ご相談をお待ちしています！

